

おすすめ 資材

静岡県農経済センターが
おすすめします！



うまい米！おいしい野菜に
『けい酸加里プレミアム34』



◎価格 20kg 2,541円(税込)

保証成分[%]				含有成分[%]	
ケ溶性加里(全量)	可溶性けい酸	ケ溶性苦土	ケ溶性ほう素	石灰	鉄
20	34	4	0.1	7~12	2~5

◎特徴

ケ溶性の加里が作物の生長に合わせて効率よく吸収され、けい酸との結びつきで活力のある根を育てます。

水稻

- ①茎葉が硬く倒伏に強くなる
- ②登熟が高まり、食味向上につながる
- ③いもち病、ごま葉枯れ病にかかりにくい

畑作物

- ①作物が健全に育ち、病害抵抗性が増す
- ②日持ちの良い農産物生産に役立つ
- ③土壌が酸性化することなく、濃度障害を起こさない

◎使用方法

水稻 10aあたり

元肥時：耕起前に40~60kgを全面散布
中間追肥：出穂45~35日前に20~40kgを全面散布

畑作物 10aあたり

葉菜類・根菜類・花き・果樹・茶 40~80kg
果菜類60~80kg

詳しい使い方や使用量は、
最寄りの営農経済センターへ

果実や花での見分け方

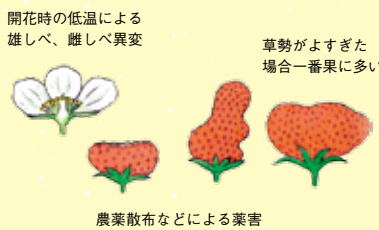
トマト

トマトの果実にはさまざまな障害果が発生します。尻腐れは、開花時のCa不足、裂果は水分吸収の急変や果面からの雨水の吸水、空洞果は着果ホルモン効きすぎや肥料過多による過繁茂などが原因です。



イチゴ

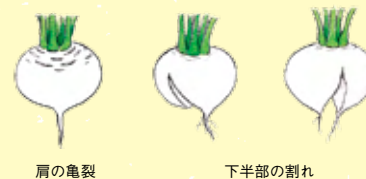
イチゴの花は春早く咲くので、雌しべや雄しべが寒害をうけたり、受粉不足で変形果になったりします。草勢がよすぎると、大型の変形果になることもあります。市販品に整形果が多いのは、多くがハウス栽培で保加温され、蜜パチによって十分に受粉されているためです。



根での見分け方

コカブ

肩の付近に、小さな亀裂がたくさん入るのは生育中に低温にあたり、秋の種まきが遅れた春先に多くみられます。また、下半部が大きく割れるのは土壌の乾湿がありすぎたり、収穫が遅れて外皮の生長が止まったのに内部が肥大したためです。



ニンジン

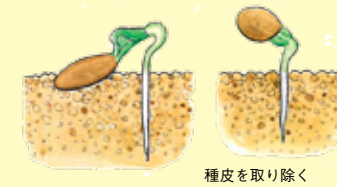
主根の先端が何かの障害を受け、側根が発達したために起こります。土をよく耕し、障害物を取り除き、施肥を上手にして肥あたりを防ぎます。裂根は縦に割れることが多く、生育初期に低温や乾燥で育ちが悪かった根が、急に育ったり、収穫が遅れたときに発生します。



葉や茎、花での見分け方

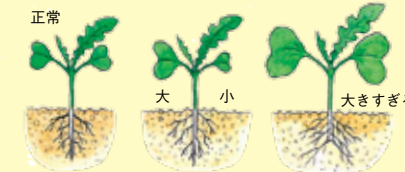
キュウリ、スイカ

ウリ類が発芽するときに、種の皮がついたままの状態になることがあります。種の上にかける覆土が薄すぎたり、土のおさえや水分が足りない時になりやすいです。ゆっくりとていねいに皮を取り除きましょう。



ダイコン

発芽した時によく見ると、二葉の形や大きさが違うものがあります。左右そろったものを残し、形が悪いものを間引いていきます。なかには異常に育ちのよいものもありますが、早いうちに分岐根になるものが多いので、間引きのときにできるだけ除去しましょう。



ハウレンソウ、タマネギ、キャベツ

冬の低温に感応して花芽ができると、花茎が伸び出して花を咲かせます。これがとう立ちと言われ、春にみられる現象です。秋の種まきが早すぎたり、肥料が多く、冬前に大きく育ちすぎたのが原因です。発見したら、早めに収穫しましょう。



ナス

栄養不良になると、花が小さくなり色が淡く、勢いが衰えた花になることがあります。このような花は雌しべのほうが短く、ほとんど落果してしまいます。出はじめたら若どりするか追肥などで早勢の回復を図ることが大切です。



栄養不良の花は枝の先のほうで咲く、健全花の場合には花の上に4~5枚の葉が開いている

はたけ日和

おいがわ 今月の作物

野菜作りの基礎知識

野菜の健康診断 (病害虫被害を除く)

野菜作りを成功させるには、農作物の異常を早く察知して、すぐに対策をとることが大切です。農作物は人間とは違い、調子が悪くても伝えることができないので、育てる人がいまどんな状態であるかをよく観察し、適切に対処しなければなりません。

生育状態の観察は、発芽当初からできるだけ頻繁に行うことが望ましいです。天候に左右されたり、肥料の過不足、病害虫など様々な影響で敏感に反応します。農作物の健康状態を常に確認し、健康な野菜を作りましょう。

野菜の健康状態の見分け方！

- ・葉：色が濃く、正形で大きく開き、病害虫に侵されていない
- ・茎：太さ、節間の長さが正常で、曲がったり、すじが入って帯状になっていない
- ・花：大きくて色の濃いつぼみや花が正しい位置につき、形が良く数も適正



静岡県農経済センター
石田 湧己